

会長交代のお知らせと新旧会長からのご挨拶

日頃より、会員各位、関係機関並びに諸団体の皆様には、東毛法人会の運営にご支援・ご協力を賜り、改めてお礼を申し上げます。

この度、令和4年3月10日開催の理事会におきまして、西岡 喬氏が会長を退任されたことに伴い、副会長の谷田川 敏幸氏が新会長に選任されましたのでお知らせいたします。



就任のご挨拶

一般社団法人 東毛法人会

会長 谷田川 敏幸

この度、第8代会長に就任いたしました館林支部の谷田川でございます。昨年の会長選考委員会よりご指名頂き、本年3月10日開催の理事会におきまして選任を頂きました。

これまで5年間、西岡前会長におかれましては東毛法人会の牽引役としてご尽力頂きました。そしてコロナ禍においての迅速な数々のご対応に対しまして、敬意と感謝を申し上げます。今後は西岡前会長の意思を継承し運営させて頂きます。大変お疲れ様でした。

さて、「法人会は税のオピニオンリーダーとして企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体である」の理念のもと、税務研修会はもとより各種研修会や税制改正提言活動、社会貢献活動など、先人の方々が行ってききました事業を継承するとともに、時代の変化に対応した事業を展開し、更なる会の発展に尽力したいと考えております。支部長様を中心とした役員の皆様のご協力を頂き、更に税務当局の方々にご指導を賜り、そして大同生命、AIG、アフラック保険3社のお力添えを頂き、運営していきたいと思っております。

女性部会におかれましては、社会福祉協議会へのタオル寄贈や、税に関する絵はがきコンクールなど継続して実施して頂いております。青年部会におかれましても、次代を担う子ども達への租税教育活動を積極的に取り組んで頂いております。今後もそれらの活動に対しましてはご支援をさせて頂きたいと考えておりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

活動に当たりましては、新型コロナウイルス感染症の収束が不透明の中、感染防止対策等に十分留意し、デジタル社会にも対応できるよう、事業活動が適正で円滑に遂行できますよう取り組みたいと思っております。

結びに、東毛法人会の活動が会員企業の皆様にお役に立えますよう、そして地域の皆様に喜んで頂けますよう運営して参りたいと思っておりますので、皆様のご支援ご協力を切にお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせて頂きます。



退任のご挨拶

一般社団法人 東毛法人会

前会長 西岡 喬

この度、3月10日の理事会をもちまして、5年間務めさせて頂きました会長を退任することになりました。昨年、後任の会長予定者でありました館林支部長が体調を崩し退任されたため、このような変則の任期となってしまいました。

任期中は、特にここ2年は新型コロナウイルスの蔓延のため、思ったとおりの活動もできず不本意な面も多々ありましたが、その中において各支部長様をはじめ役員・会員の皆様、そして税務署の皆様には多大なご支援ご協力を賜り、お陰様をもちまして乗り切ることができましたこと、心よりお礼申し上げます。

法人会の事業では、租税教育事業において、青年部会による小中学校を講師として訪問しての「租税教室」の開催や、女性部会による小学6年生を対象とした「税に関する絵はがきコンクール」の実施などが、まさに法人会の重要な事業として定着してきたように思われます。

しかし、残念に思うことは、会員並びに会員以外の皆様を対象とした社会貢献事業、特に「新春講演会」が新型コロナ急拡大のために2年間続けて中止となり、また各会議も多くが中止になったことが心残りでございます。

このように新型コロナの影響もありましたが、多くの事業を実施することができましたのも税務当局や副会長並びに役員、会員、青年部会、女性部会、また事務局員の皆様、そして関係友好団体の皆様のご指導ご支援の賜物であり、衷心より厚くお礼を申し上げます。

結びに、一般社団法人東毛法人会の益々のご発展と、後任の谷田川会長をはじめ役員・会員の皆様のご健勝を祈念し、退任のご挨拶とさせていただきます。大変ありがとうございました。